

第221号
発行所
新潟県中魚沼郡
中里村公民館
毎月1回15日
定価 1部 5円

なかさと

12月1日現在

人口	7,348 (-14)
男	3,612 (-7)
女	3,736 (-7)
世帯数	1,679 (-1)

カッコ内は前月との比較

飲酒運転による交通事故をなくすために11月11日より2月18日まで、特別の期間を設けて飲酒運転追放運動が行われています。違反者は氏名、職業等を新聞に公表されます。

飲酒運転を追放しよう

11月中の違反者は表のとおり。

市町村名	酒酔い運転	酒気帯び運転
十日町市	4	6
津南町	0	3
川西町	0	1
中里村	0	0

第十四回母子衛生大会開かる

十一月三十日(主)、中里村母子衛生大会が開かれました。

大会は、村長さんのあいさつについで、優良乳児十九名、二才児十一名、三才児十名、五才児十名にそれぞれ村長さんより表彰状と記念品が贈られたのち、来賓の方々からお祝いの言葉をいただきました。



また午後からは、白藤会の皆さんのレクリエーションにひきついて上村病院の高木茂子先生の講演がありました。

会場は元気で子供達がいっぱいで、せまい会場をとり回す子供や順番に表彰状を受ける子供達に、来賓やお母さん方の顔もほころんでいました。

尚、表彰者は次のとおりです。

村食品衛生協会が消費者懇談会

正しい消費生活を求めて

今年九月からA区(防衛)の使用が禁止されたため、一般的に食料品の「持ち」が悪くなっている。保存可能期限は食料品の種類、保存場所あるいは季節によって異なるもの、最近では乾物類を除いて、ほとんどの食料品に製造年月日が明記されているので、その日から四十五日、六十日を過ぎないうちに食べてしまおうと望ましい。

缶詰の保存については、三、四年は差支つかないが、缶の上のふたがふくらんでいて、押すとへこむようなものは危険。



歳末たすけあい運動に御協力を

共同募金会中里分会及び中里村社会福祉協議会では、めぐま

冷凍食品は自然の温度でとかしてから食べるのが味、栄養をそこなわないで食べるコツである。パックされている冷凍食品を揚げ物にするには(揚げの直前まで冷蔵庫の中に入れておく)水を溶かさないでそのまま揚げるとよいが油に入れたらこまめに散らしてしまふようなものは注意した方がよい。又冷凍のさしみ魚類についてもゆづり汁と自然の温度で溶かし、幾分

おしらせ

村民年賀交歓会を、例年通り新春の一月一日に行ないます。

一日時 午前九時より

二、会場 中里村役場二階議場

三、会費 一人四百円

四、申込 参加御希望の方は、十一月二十七日までに中里村公民館に会費を添えてお申し込み下さい。

村民娯楽大会

1月19日公民館で

来る一月十九日(日) 偏例の新村民娯楽大会を次のとおり行ないます。どなたもふるって御参加下さい。

一日時 一月十九日 午前九時より

二場所 公民館

二種目 麻雀、百人一首、囲碁

四申込み 公民館宛 一月十四日までに

五参加料 三三〇円

六その他 各種目別に一位より三位まで賞状を呈上します。

声 現代人の知性を考える

齊藤 大馨

現代人といふいかにもえらそうに聞こえる。それが証拠に何でも知っているような顔をする。オレはアジアの先進国だといふ思いあがり心どこかにある。

インドへ行けば、近代以前だとさげすむ。東南アジアでも南米諸国も新運動が起るのには当然といふべきである。それほど日本人は、欧米諸国には劣等感をもち、開港場上国には優越感を持っている。

たしかにわが国の占める国際的立場は高い。といつても聴覚については、アフリカの原住民よりも劣っている。それは彼等は四キロ五キロ遠方の音を聞きとることが出来るのである。視力でも同様で、私どもの想像を絶するほどの千里眼をもっているといふことだ。嗅覚は犬よりはるかに劣り、訓練された警察犬の足もとにもよれぬ。脚力だって同様である。そこまでするにマイカーで、ジャンダルの中を、ハダシで飛びまわっているインディアンなどの敵ではない。

橋本男

①吉川英治集 鳴門秘帖
②大仏次郎集 ごろつき船
③林不忘集 丹下左膳
④母沢寛集 父子鷹
⑤角田喜久雄集 鶴鶴銭
⑥国枝史郎集 神州縦横城
⑦川口松太郎集 古都憂愁
⑧海音寺潮五郎集 二本の銀杏
⑨山本周五郎集 日本婦道記
⑩村上元三集 花雪の曲
⑪江戸川乱歩集 孤島の鬼
⑫小栗虫太郎集
⑬木々高太郎集
⑭大下宇陀児集 虚像
⑮高木彬光集 刺青殺人事件
⑯横溝正史集 獄門島
⑰夢野久作集 犬神博士
⑱久生十蘭集 黒い手帳

新刊図書案内

①恋愛 松田道雄編
②青春 松田道雄編
③現実 松田道雄編
④反逆 松田道雄編
⑤脱俗 松田道雄編
⑥あそび 松田道雄編
⑦死 松田道雄編
⑧箱の日本史 上・下 松田道雄編
⑨くま少年図書館

①恋愛なんかやめておけ 松田道雄
②恐ろしい本 長谷川四郎
③君の可能性 斎藤喜博
④チンパンジーを追って 伊谷純一郎
⑤生きる 畑正憲
⑥マンモスをたずねて 畑正憲

母乳は出ない様になる。人間も大自然の所産である以上出来だけ自然に即した生活をしたい。便利だのひとことで人間の自主性を抹殺する軽率をいまいめた。あくまで主体性をもって「便利」をつかいていかなければならぬ。

ここでのいうのは、知性がすすむばすむほど、自分のエゴを理論武装する。相手をやつつけて勝名のりをあげるのが滔々たる現代の風潮になっている。まことに回心さんげの素直さがなくなり、良心がマヒして人間がますます悪くなった証候で、良心の半身不随は、聴覚を失うことである。

人間がますます悪くなった証候で、良心の半身不随は、聴覚を失うことである。

中里文芸十二月投稿

初冬の虹夢の五彩をくぐりて 深雪
残葉の灯に故郷の雪をちらちら 菊子
冬枯れの日に遠きか村を見て 海人
政局は混とんと年暮るる 涼子
折れ草の哭かんばかりに野川見 涼子

初冬の虹夢の五彩をくぐりて 深雪
残葉の灯に故郷の雪をちらちら 菊子
冬枯れの日に遠きか村を見て 海人
政局は混とんと年暮るる 涼子
折れ草の哭かんばかりに野川見 涼子

人生往来

◎産声

子の名 父の名 部落名

小林 和弘 勇 土倉

広田 周 澤 田中

久保田 三子 之三 山崎

◎高砂

新田 池田 克人(西)如米寺

新田 大淵 千枝子(西)十日町

新田 太田 正司(三)東京都

新田 保坂 保(三)津市

新田 水落 慎一(三)十日町

新田 服部 やす子(西)小原

新田 小林 真吾(西)長岡

新田 井口 照美(三)上山

新田 富井 盛勝(三)市之越

新田 齊喜 道代(三)新里

新田 滝沢 豊之助(三)田代

新田 小野 サワ(三)横濱市

新田 高橋 良一(三)十日町

新田 井ノ川 一枝(三)如米寺

新田 久保田 甲一(三)津市

新田 富井 千代子(三)市之越

◎昇天

氏名 年令 部落

南雲 定治 (四) 荒屋

大口 治平 (四) 重地

村山 トキ (三) 程島

昭和五十年入所児童募集

左記より中里村保育所入所児童を募集いたします。

中里保育所	七〇人
児童館保育所	六〇人
倉保保育所	六〇人
白羽毛保育所	四〇人
清津峡保育所	二〇人
二入所資格	
一歳児	昭和48年4月2日から49年4月1日まで
二歳児	昭和47年4月2日から48年4月1日まで

生れた者(六人)

三歳児	昭和46年4月2日から47年4月1日まで
四歳児	昭和45年4月2日から46年4月1日まで
五歳児	昭和44年4月2日から45年4月1日まで

生れた者

ただし、二歳児は中里保育所にのみ入所できます。

三入所手続につきましては部落婦人会を通じてお願いいたします。

民生委員改選

去る十一月一日より民生委員さんが変りました。

委員さんの氏名及び担当部落は左記の通りです。

新 大島常助(芋沢)
芋沢、田沢、東田沢
高井シヅエ(如來寺)
如來寺、豊里
新 山本ケン(桂)
上山、桂

児童手当の支給月額改正及び買上げ償還についてお知らせ

昭和49年10月より児童手当月額が四千円(改正前三千円)に引き上げられましたのでお知らせいたします。

又、この度国において第四回(戦没者等の妻に対する特別給付金及び第五回(戦没者の父母等に対する特別給付金)特別給付金庫債券の買上げ償還を次の通り実施することになりました。

昭和49年10月1日発行のもの	買上げ価格
第四回分 二〇、六〇〇円	買上げ価格
第五回分 一六〇、四〇〇円	買上げ価格

第四回分 昭和49年10月31日まで
第五回分 昭和49年9月14日から50年9月13日まで

尚詳しくは役場社会課まで

県農業会議創立二十周年記念大会を祝す

県農業会議各員 藤田五郎

新潟県農業会議創立二十周年記念大会が去る十一月十二日新潟市の建設会館ホールで行われました。御案内の通り、昭和二十六年に農業委員会法が制定され、農業調整及び農業改良の三委員会が統合されて新たな農業委員会が発足したものであります。昭和二十九年の法律改正によって農業委員会を発展的に解消し、これに代って農業委員会が八月十二日創立総会によって発足した次第であります。創立二十周年の歳月であり、農業委員会が発足したものであります。昭和二十九年の法律改正によって農業委員会を発展的に解消し、これに代って農業委員会が八月十二日創立総会によって発足した次第であります。

厚生大臣感謝状

一 献血功労者として
今年度内(五月、七月、九月、十一月)にわたって行われた献血で、中里村の献血者は合計六十七名となりました。

これは目標達成率にて二〇・四％となり、当初予定していた人数の約二・二倍もの人々が献血をしてくれたという事になります。この協力に對して去る十月十二日、新潟市の県民会館において献血功労者への厚生大臣の感謝状の贈呈式があり、献血者の皆さんを代表して中里村血液対策推進協議会の代表者が受賞いたしました。

水納村も松、栗、柿を結びつけることをお忘れなさい。

年徳神様には新しいお餅ゴキが必要です。恵比壽様には大きな魚を勝勢、干柿を昆布、節の魚が一般のようすです。もちろんシメ、松、ハツチン、チャウも。

シメづくりや松飾りは年男の仕事です。

三十日は朝早くから御馳走ごしらすですが、サカナ、ナマス、キンピラ、納豆、煮豆などは欠かせないものです。

雑煮のこともたくさんみておかねば……。早く風呂もわかし、みんなの養生を……。御飯も豆腐汁も……。そばの家もある。

— 小柳定夫 —

心常に楽しければ顔美しく
肉体常に若々しい

今冬の除雪 圧雪計画について

建設課

昨年比雪の少ない冬を迎えていますが、これから本格的な冬に向うにつれ、何かと足の不便をきたす事になりがちです。今年度は下記の通り圧雪、除雪を行う計画ですので、皆様の御理解、御協力をお願いいたします。

① 国道は全線駐車禁止です。

② 国道は全線駐車禁止です。

③ 道路除雪、圧雪について、道路上に物を置かれると作業の妨げになり、著しく能率が低下する。作業を続行できない事になります。持ち主や所在が不明で取りこなしとなつても責任は負いかねますので早めにお取りかたづけ下さい。

④ もし、作業中に道路上以外での破損、支障等ありましたら守って下さい。

⑤ 道路除雪、圧雪について、道路上に物を置かれると作業の妨げになり、著しく能率が低下する。作業を続行できない事になります。持ち主や所在が不明で取りこなしとなつても責任は負いかねますので早めにお取りかたづけ下さい。

新しいよき年を迎える準備

— 村の年中行事から —

十二月になると、この家で先ず正月準備にかかるのですが、先ず一番に行われるのが「松迎え」です。十二月になつては正月準備は山の松の木の上にきています。層の上のよい日又は決めた日と村の中より上手の方を迎え、自分の家の「松迎え」といわれています。正月準備もしてはならない。何でも高くなって大変ですが「新しい、よき年を迎える」ために整えるべきものは整えるという事です。

二十日をすぎると、あちこちで「スス」が行われますが一年中の「スス」「ゴミ」を竹竿の先にわらをくりつけてつくったもので高い所や天井裏に逆さにススを吊る。このススを吊る人をスス男といひます。長短一本をつくるのが普通です。ほかにわらを、頭から真黒にススをかきつての大仕事です。掃きおとしたゴミは集めて焼くが、ススはおしにかけて春苗代に撒くと「鳥害を防ぐ苗のできがよくなる」といっています。スス男の日は、年寄り、子供は隣の家や近所の親類の家で世話になり、終るのを待つのです。これが「スス男」です。

さて二十三日になると、この家で朝からイロリに大きな鍋をかけて納豆まめを煮る。

住みよい郷土建設協会 芋川部が優良団体に

去る十一月十八日新潟市で行われた県公衆衛生推進大会において、昭和四十九年度公衆衛生事業優良団体として、住みよい郷土建設協会芋川部(会)が優良団体として表彰されました。長崎藤次郎が県知事表彰を受

この納豆の良し悪しは、新しい年の吉凶を示すといわれよくできると縁起がよく家の水納豆のツトツコを、春苗代の水口の両側に立てておくといひます。二十八日は「餅つき」の日です。正月の餅は男衆がとぐんだといわれています。多く揃く家では十日前に餅つきが、四日五日は餅つきです。最初に焼いた餅で正月神様に供えるお供作をするのですが、二十九日の餅つきは嫌われています。

正月勤定の「かとり」もこの頃です。三十日は正月飾りです。朝のうちにシメ縄やハツチン、デコウをつくって門松を立て年徳神様の外うち神様、倉、ケシネ、台所、厩、便所、俵を横たえて外正月用の飾り。

受賞

一 献血功労者として
今年度内(五月、七月、九月、十一月)にわたって行われた献血で、中里村の献血者は合計六十七名となりました。

これは目標達成率にて二〇・四％となり、当初予定していた人数の約二・二倍もの人々が献血をしてくれたという事になります。この協力に對して去る十月十二日、新潟市の県民会館において献血功労者への厚生大臣の感謝状の贈呈式があり、献血者の皆さんを代表して中里村血液対策推進協議会の代表者が受賞いたしました。

水納村も松、栗、柿を結びつけることをお忘れなさい。

年徳神様には新しいお餅ゴキが必要です。恵比壽様には大きな魚を勝勢、干柿を昆布、節の魚が一般のようすです。もちろんシメ、松、ハツチン、チャウも。

シメづくりや松飾りは年男の仕事です。

三十日は朝早くから御馳走ごしらすですが、サカナ、ナマス、キンピラ、納豆、煮豆などは欠かせないものです。

雑煮のこともたくさんみておかねば……。早く風呂もわかし、みんなの養生を……。御飯も豆腐汁も……。そばの家もある。

— 小柳定夫 —